



令和5年6月29日
国土交通省
中部地方整備局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験(社会実験)の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験(社会実験)を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和5年度においても実験を実施する地域を公募し、中部地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
長野県 伊那市	安全な通学空間管理のDX	安全な歩行・自転車空間の確保のため、地元の中学生等が抽出した自転車通学路の危険箇所、地元要望箇所、ETC2.0データ等をデジタルマップ化し、交通安全対策の立案と検証を行う実証実験	現地実証実験タイプ (複数年度)
愛知県 豊田市	コンパクトな可搬型MMSを活用した道路パトロールによる建築限界を侵す障害物等の迅速かつ定量的な把握に関する実証実験	道路メンテナンスの効率化・高度化をめざし、コンパクトな可搬型MMSを道路パトロール車に取付け、道路パトロールを行いながら、建築限界を侵す障害物や街路樹・道路付属施設等の3次元点群データを定量的に把握する実証実験	現地実証実験タイプ (単年度)
三重県	津駅周辺道路空間における賑わいや連携の社会実験	津駅の駅前道路空間を活用して、休憩スペースの設置やイベントの実施を行い、賑わい創出の可能性の検証をする実証実験	現地実証実験タイプ (単年度)

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。
<https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>
- 令和5年度に提案のあった「道路に関する新たな取り組みに活用できる民間企業等が有するアイデア」については、以下のホームページをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/road/demopro/public_offering/kohyo/r05.html

【配布先】 中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、豊田市記者クラブ、伊那市役所記者室、長野県会見場

【問い合わせ先】

中部地方整備局 道路部 計画調整課 課長 藤原 弘典
地域道路課 課長補佐 松田 祥吾 電話:052-953-8171